

2014年5月27日から2017年5月31日までに岡山大学病院消化管外科の外来または病棟で、

「消化器疾患に対するゲノム情報に基づいた診断・治療への応用に関する研究(ゲ271)」

に参加されました患者様のみなさまへ。

当消化器外科教室では、2017年5月31日まで入院または外来受診されました患者様に「消化器疾患に対するゲノム情報に基づいた診断・治療への応用に関する研究(ゲ271)」の説明同意を行っていました。この「消化器疾患に対するゲノム情報に基づいた診断・治療への応用に関する研究(ゲ271)」の研究計画書や説明同意書に記載のある研究は、川崎医科大学臨床腫瘍学教室にて引き続き行われる予定です。

「消化器疾患に対するゲノム情報に基づいた診断・治療への応用に関する研究(ゲ271)」にて、同意を得て採取を行いました癌組織や血液および病理学的所見、臨床情報を、個人が同定されないような形(匿名化と言います)で川崎医科大学臨床腫瘍学教室に輸送し、それら試料は冷凍庫にて厳重に管理を行います。

これら試料や情報は、川崎医科大学臨床腫瘍学教室で厳重に管理を行い、引き続き解析を行う予定です。また、同意書にありましたように、共同研究機関であるG&Gサイエンス株式会社、東洋鋼板株式会社、Beckman Research Institute of the City of Hope(カリフォルニア)に組織・血液から抽出されたDNA/cDNA/RNAや情報を送付する可能性がございます。

川崎医科大学に提供・供与された試料・情報はすでに匿名化されており、個人を同定することはできません。従いまして、研究結果は個人を特定できない形で関連の学会および論文にて発表となります。

この研究では共同研究機関である東洋鋼板株式会社から研究資金の受け入れがあります。本研究に関する利益相反の有無および内容について、川崎医科大学利益相反委員会に申告し、適正に管理されています。

この研究にご質問等がありましたら下記までお問い合わせ下さい。

<試料・情報の管理責任者>

川崎医科大学 臨床腫瘍学 准教授 永坂岳司

<問い合わせ・連絡先>

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 消化器外科学 助教 重安邦俊

電話：086-235-7257